

多くの出会いにご協力

ご支援に感謝申し上げます。

前教育長 高山 佐喜男



例年にも増して、今年の冬は寒さが厳しいように感じますが、町民の皆さま方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。私こと、

この度、平成二十五年十二月二十三日をもちまして任期満了となり、教育長を退任させていただきます。ありがとうございました。

平成十八年三月三十一日に軽井沢中学校を最後に退職し、四月一日からは縁あつて東原児童館長を務めさせていただきました。幼児や地域の子育て、福祉の現場にかかわらせていただき、改めて家庭や地域の教育、義務教育で何を大切にしなければならぬかを感ずることができました。至らない館長ではありましたが、様々な場面でのご理解、ご協力に感謝申し上げます。
平成十九年六月十九日に、

思つてもいなかつた教育長を拝命することとなりました。以来、約六年六ヵ月にわたり、町民の皆さまの温かいご支援のおかげにより職責を果たすことができました。感謝であります。

在任期間を振りかえつてみますと、御代田中学校の建設工事が何と言つても大きな事業でした。五十年の歴史を継承しつつ未来に向けての学校づくりという課題を、どう建物に具体化するかが悩みであり、また、楽しみでもありました。多くの関係者の皆さま、町民の皆さまなどのご理解とご協力により、次第に形になつていき、無事工事が完了し、引き渡しができた時の感激が忘れられません。感謝です。

学校給食共同調理場の建設も、県下に誇る最新の設備を

持つものとなり、日々おいしい給食が提供できていることも有難く思います。

体育館施設では、町民広場の芝生化、防球ネット、テニスコートの改修なども終了し嬉しく思います。

また、全ての教育の基盤は家庭にあるとの思いから、町の未来を託す子どもたちへ、家庭、地域、学校が連携し協力し、同じ方向で教育に当たることができるようにと願ひ、「子育て十か条」や「家庭生活手引き」などを作成し、発信をしてきました。成果が現れつつあります。今後も引き続き取り組んでいただければ幸いです。

最後になりましたが、在任中のご厚誼への感謝とともに町民の皆さまのご健勝を心からご祈念申し上げます。退任のあいさつといたします。

町の入札結果

平成25年10月から12月までの町の入札結果(予定価格250万円以上)をお知らせします。

担当課	工事名	請負金額(千円)	請負業者	工期
建設課	平成24年度 緊急防災・減災事業 久能梨沢線第1-1工区 道路改良工事	22,260	山口工業(株)	H25.10.7~H25.12.25
建設課	平成24年度 緊急防災・減災事業 宮ノ本下橋沢線 道路改良工事	12,264	(株)梅村建設工業	H25.10.7~H25.12.25
建設課	平成24年度 緊急防災・減災事業 山ノ神1・2号線 道路改良工事	7,833	新陽建設(株)	H25.10.7~H25.12.27
保健福祉課	平成25年度 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金事業 豊昇地区世代間交流センター建設工事	46,410	大井建設工業(株)	H25.10.22~H26.3.28
建設課	平成25年度 町単独 駅前広場公園照明整備工事	7,718	保安商事(株)	H25.11.1~H26.2.28
建設課	平成25年度 町単独 マンホール蓋交換工事 其の2	2,730	朝倉建設	H25.11.18~H26.1.31
建設課	平成25年度 小沼簡易水道蟻ヶ沢水源 フェンス設置等工事	3,813	(株)土田建設	H25.11.20~H26.2.14
産業経済課	平成25年度 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金 入細久保地区6工区 農業用排水路工事	8,841	大井建設工業(株)	H25.12.4~H26.3.14
産業経済課	平成25年度 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金 入細久保地区7工区 農業用排水路工事	15,383	飯田建設工業(株)	H25.12.2~H26.3.14
建設課	平成24年度 緊急防災・減災事業 久能梨沢線第1-2工区 道路改良工事	19,929	大井建設工業(株)	H25.12.24~H26.3.25
町民課	平成25年度 町単独 上ノ林霊園スロープ設置工事	3,486	飯田建設工業(株)	H26.1.7~H26.3.14
建設課	平成25年度 まちづくり交付金事業 地域案内標識設置工事	7,403	保安商事(株)	H26.1.7~H26.3.20

国民健康保険税率を

平均22%引き上げます

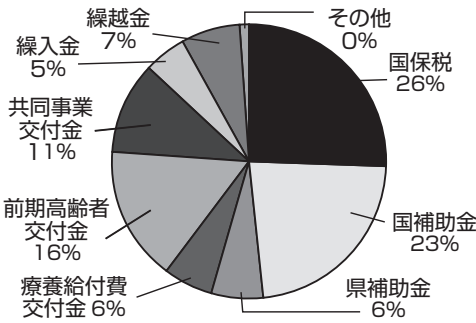
今回は、12月議会定例会で議決された平成26年度に行う国保税率の改定について説明します

前号のとおり、増え続ける医療費により、町の国保財政は大変苦しい状況にあります。町では平成17年度に一世帯当たり平均約23%の税率引き上げを行い、同時に長期振興計画に基づいた収税努力、各種補助金・交付金の獲得により、9年間国保会計を健全運営してきました。しかし、平成24年度の医療費の大幅な伸び、年々増加する後期高齢者医療支援金・介護納付金などの支出が膨らみ、積み立ててきた約一億円の基金(国保の貯金)が平成25年度には底をつく状況になりました。

国保財政の収入は、国県補助金と国保税、その他の交付

金等によって構成されています。交付金を除いた医療費を国・県が50%、国保税が50%負担する仕組みですが、平成24年度は国県補助金が超過しています。医療費増加に伴い、国県補助金は増加してきましたが、国保税は据え置いたままであったため、失業・退職による社会保険からの移行者や高齢者の増加なども重なり、収入不足が深刻化しました。今回の税率改正は、受益者負担・負担公平の原則にしたがって、財源不足を補い、健全で安定した財政運営を維持継続するために実施します。平成26年度からの税率は、一世帯当たり、平均で22%の

平成24年度 国保収入内訳



引き上げになります。(表1参照)

※特定世帯の医療保険分・後期高齢者支援分の平等割は、二分の一の額になります。

表1

	医療保険分		後期高齢者支援分		介護保険分(40~64歳の方)	
	改正前	改正後	改正前	改正後	改正前	改正後
所得割	5.7%	7.0%	1.8%	2.2%	1.5%	2.3%
資産割	14.0%	15.0%	10.0%	12.0%	4.5%	4.5%
均等割	21,000円	27,000円	5,000円	7,000円	9,500円	9,500円
平等割	22,000円	27,000円	5,000円	7,000円	6,000円	8,000円

※医療保険分51万円、後期高齢者支援分14万円、介護保険分12万円を超えるときは、これを限度額とします。

所得が低い世帯には、均等割と平等割について、7割・5割・2割の軽減措置を適用しています。(表2参照)

表2

軽減区分	所得基準	(例)夫婦2人・子2人の場合の基準額
7割	所得33万円以下	33万円以下
5割	所得33万円+(24.5万円×世帯主を除く被保険者数)以下	106.5万円以下
2割	所得33万円+(35万円×被保険者数)以下	173万円以下

また、町では今回の税率改正に併せて、御代田町国民健康保険を維持継続するため、平成26年度から一年につき二千万円を町の一般会計から法定外繰入れも予定しています。今後より一層の国民健康保険事業の適正化に努めてまいりますので、加入されている皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。今回は、国保の今後の動向についてお知らせします。

問い合わせ先

保健福祉課健康推進係

(32) 2554